

四中だより



学校教育目標

進もう 学ぼう 励もう
 おおらかに うるわしく たくましく
 | Love 四中! We Love 四中!!
 ここが未来への出発点

今回も放送による二学期始業式でお話した内容を紹介します。

今年も海や川の事故で多くの尊い命が失われました。しかし、皆さんは夏休み中もルールを守り、命を守りここに元気に登校してくれました。心からうれしく思います。ありがとうございます。ところで、皆さんの夏休みはどんな休みでしたか？一人ひとりの過ごし方は違って、確実に大人への成長の一步を歩んでいたものと思います。そして、新たなエネルギーを充填して、ここにいるのだと思います。

また、全日中通信陸上競技大会では陸上部の3年生を含めて大変活躍しました。

9月に始まる地区新人総体では、どの部活動においても、3年生のこれまでの取り組みを引き継ぎ、新たな目標のもと、チーム一丸となって挑戦して欲しいものです。



この夏、2つのことを通して「今ある命」について考えました。

一つは、終戦75年目の夏、コロナ禍のため制限はありましたが、慰霊の思いを込めた取り組みが報道され、改めて戦争の悲惨さと失われた尊い命の多さに胸が詰まりました。

全国戦没者追悼式で中学1年の井田雪花(ゆきか)さんが最年少遺族として参列しました。親子3代で戦争を語り継ぐ。曾祖父は音楽好きでバイオリンを弾く優しい警察官だった。召集されてソロモン諸島周辺で艦船が撃沈されて亡くなった。辞世の句「いで来る たとへ此の身はソロモンの 何処の海にはつとも やがて咲かなん 靖国の花」「自分の体はここで沈んでしまうかもしれないが、魂は必ず日本に戻って花となって咲いて、家族を見守る」との意味が込められていると母は語る。「私は戦争を知らない世代だけど、平和の願いを引き継いでいけるよう努力したい。もっと戦争について勉強したい。」と雪花さん。

戦争は日本だけのことではありません。ドイツにおいては「アウシュビッツ収容所」の事案もあります。皆さんの視野を広げてその真の姿を調べてみてください。きっとそこから、未来へ歩む取り組みが見えてくるのではないのでしょうか。



どの方にも、夢や願い、挑戦してみたいこともあったでしょう。平和な日常生活を願っていたことでしょう。この多くの尊い命の犠牲の上に立ち、生き残った方々がその後75年間は戦争をしない日本を続けてきて、新しい日本を築き上げ、今の私たちの平和な生活が成り立っているのです。

大切なことは、戦争があり、尊い多くの命が失われたこと、その一つひとつに命が息づいていたことを忘れない、語り継ぎ、平和な社会をつないでいくことです。

お盆の13日の夜には、酒田にも花火が上がりました。「酒田を元気にしたい花火」実行委員の皆さんが企画し、酒田の夜空に元気な歓声が響いたことでしょう。思いは形にするから、元気や感動を引き出すのだと改めて感じたところです。

もう一つは、私事になりますが、今夏は仙台に住む4歳の孫の幼稚園デビューのようすを動画で見ました。「アイアイ」の曲に合わせて元気に歌い踊る姿に思わず見入り、笑顔になっている自分に気づきました。また、茅ヶ崎の2歳の孫は新築の自宅で嬉々としてブランコに乗ったり、ビニールプールに浸り暑さをしのぐ姿をテレビ電話で見ました。孫の姿を通して、我が子の育て方を振り返りながらも、命をつないでくれたことへの感謝と家族に与える喜びの大きさを実感しました。

皆さんも家族に笑顔と元気をもたらし生まれてきたのだと思います。親御さんから命をいただき、今を一生懸命生きています。すばらしいことです。いずれはその命を次の世代に引き継いでいって欲しいのです。



さて二学期は次の2点でがんばっていきましょう

2学期前半の第3ステージは「協力・団結」多くの人と協力し、創り上げていこうです。

協力(力を足し合い、重ね合うこと)

団結(まるくまとまり、組織をつくり、絆を結ぶ)

創る(新たに創める。結果として形あるものを創る。) ⇒ 思いは形にする!!



1 主体的に「関わる力」をつける … 2学期前半には、

スポーツフェスタ、新人総体と文化フェスタがあります。

クラスで、学年でよいよいものを目指して仲間と力を合わせて、取り組みましょう。

よいよいリーダーとは、どんな人なのでしょう？よいよい仲間とはどんな仲間なのでしょう？ 答えは、きっと見つかります。きっと、活動を通す中で、いままで知らなかった仲間のよさが見つかると思います。とにかく、一人ひとりが本気で取り組みましょう。

2 主体的に「学ぶ力」をつける … 行事もあるなか、一番長い学期です。

三年生にとっては、希望の進路を実現する重要な学期でもあります。

学習内容もうんと増えます。だからこそ、日々の学びを大切にしてください。

特に家庭学習は、授業の学びを確実に身につけるために不可欠です。

家庭学習の3原則 … 自ら、取り組む」「始める時刻を決める・取り組む時間の長さを決める・内容を決める」こと。そして、自らが納得するまでチャレンジし続けることです。自分で企画し実行する力=自己管理能力は、社会人に求められている大切な力です。



この4ヶ月にも渡る長い一学期が一人一人の充実・成長につながることを願ってお話を終わります。最後まで聞いてくれてありがとうございました。

